

当院 ICU に入室された患者様

【治療データの調査研究への使用のお願い】

長岡赤十字病院栄養課では「ICU における早期経腸栄養プロトコル及び管理栄養士の栄養介入による効果検証」という臨床研究を行っております。

この研究は ICU に入室された患者を対象とした診療録調査及び摂取栄養量の推移や患者転帰の調査を行う事で早期経腸栄養プロトコルと管理栄養士による栄養介入の効果を検証する事を目的としています。そのため、当院 ICU に入室された患者様のカルテ等の治療データを解析や検討に使用させていただきます。

- 今回の調査研究の対象は 2016 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間に当院 ICU に入室され早期経腸栄養プロトコルに使用及び管理栄養士による栄養介入を行った患者様の年齢、性別、現病歴、体重、栄養状態、ICU 入室期間、ICU 入室後の経腸栄養開始時間、摂取栄養量、栄養充足率、輸液内容、絶飲食期間、早期栄養介入管理加算算定状況、血液生化学検査所見等です。
- 研究期間は医療倫理委員会承認後～2024年12月31日までです。
- カルテ上の治療データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じる事はなく、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もございません。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳格に管理します。
- 調査研究は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前などの個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- この調査研究は、特定の企業・団体からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- 本研究の解析にご自身のデータ使用を拒否される方は、当研究事業責任者の長岡赤十字病院栄養課、田口佳和にお申し出下さい。

研究責任者： 長岡赤十字病院 栄養課 田口佳和

本研究に関する問い合わせ

電話：0258-28-3600(代表)

e-mail：ytaguchi@nagaoka.jrc.or.jp